

# 施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 28

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	V	パートナーシップ都市
施策名	⑥	文化芸術活動の振興

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	新井 清宏
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

## 1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

## 2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	豊かで質の高い生活を求めて市民の文化・芸術活動に対する関心が高まっているが、優れた文化芸術に親しむ機会や活動する施設が十分でない。	閉校施設の有効活用などによるサークル・文化団体の活動の場の確保や京都府丹後文化会館を拠点とした市民への文化芸術鑑賞機会を提供する。	個性豊かな文化の創造を目指し、総合的な文化芸術活動の振興を図り、文化の薫り高いまちづくりを推進する。	1 文化芸術活動の支援 2 文化芸術鑑賞機会の充実 3 文化の薫るまちづくりの推進

## 3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	文化芸術のさかんなまちをめざします	文化芸術イベント数	57件	H16 47件	H20 60件	H24 100件	H26 100件			

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標	
					年度	年度	年度	年度
	なし							

## 4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果			
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 文化芸術活動の支援	1 芸術文化事業 市民が優れた芸術文化に触れる機会提供のため、文化活動団体へ補助金交付(3団体)	社会教育課	32,065	32,318 (31,718)	なし	単費	○	サービ	事業者	補	2	特定サー	1	A	拡大
2 文化芸術鑑賞機会の充実	上記「芸術文化事業」で、各種文化団体に補助金等を交付することによって、その団体が各種文化展示会、演劇公演等を積極的に開催し、市民が文化芸術にふれる機会の充実を図っている(直接的な事業の支援としては予算を伴わないため、調書には非計上)。														
3 文化の薫るまちづくりの推進	1 文化のまちづくり推進事業 京丹後文化のまちづくり実行委員会のまちづくり推進事業と市民ミュージカル事業に対して補助金交付	企画政策課	493	166 (166)	なし	単費	○	サービ	団体	補	3	個性魅力	1	A	現状維持
		計	32,558	32,484 (31,884)											

## 5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
		1	丹後文化芸術祭は、宮津、与謝、京丹後市で活動する各種の文化活動団体等が参加する芸術祭であり、実行委員会を組織する近隣市町(2市2町)の補助金・負担金の負担割合等について再検証する。	未定

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業
細事業名	01 芸術文化事業			決算書 P.334
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	⑥ 文化芸術活動の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
32,065千円		32,065千円	0千円	100.0 % 32,693千円
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう地域の生活文化を育て、ゆとりと潤いのある地域づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>文化芸術活動の充実、推進を図るため文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○(公財)京都府丹後文化事業団運営費補助金 27,000千円</li> <li>○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500千円 加盟団体 172団体/2,462人(平成25年3月31日現在)</li> <li>○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円 丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門(5事業)、展示部門(2事業)、セミナー(2事業)を実施した。</li> <li>○小町ろまん短歌大会開催補助金 265千円 【短歌募集】平成24年7月1日～平成24年9月10日 【短歌大会】平成24年12月2日(日) アミティ丹後多目的ホール ・短歌投稿 一般の部1,252首/高校生の部846首/中学生の部2,162首 小学生の部1,504首 (合計)5,764首 ・大会内容 記念講演、入選作品の発表・表彰・選者講評、添削教室 ・参加人数 150人</li> </ul>			
主な財源	府補 未来づくり交付金(丹後文化芸術祭補助金)			600千円
評価・課題等	<p>○文化活動団体等への支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等が推進され、文化芸術活動の充実及び推進を図ることができた。</p> <p>○今後、文化協会等各団体の更なる自主運営化に向けて指導していく必要がある。また、短歌大会の作品応募数については、一層の増加が見込めるよう検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	02文化のまちづくり推進事業	
細事業名	01 文化のまちづくり推進事業			決算書	P.86
総合計画	基本方針	V パートナーシップ都市	計画項目	⑥ 文化芸術活動の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
493千円		493千円	0千円	100.0%	253千円
目的	京丹後文化のまちづくり実行委員会の活動を支援し、文化芸術活動の振興を通じ地域の交流を深め、文化の薫り高い故郷「京丹後」のまちづくりを推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>歴史的に育まれてきた「文化」を次世代に引き継ぎ、また、文化の薫り高い故郷「京丹後」のまちづくりに寄与することを設立目的とする「京丹後文化のまちづくり実行委員会」に対して、補助金を交付し活動を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 京丹後文化のまちづくり推進事業補助金 <span style="float: right;">253千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化」のデータベース化事業 <p>地域に根ざした郷土芸能・伝統行事の記録を行い、次世代への継承のための資料として保管した。また、「京丹後市ふるさと応援団交流会」において、データベース化事業の映像を披露した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>峰山町荒山の「神楽」</li> <li>丹後町尾和の「太刀振り」</li> <li>丹後町谷内の「太刀振り」</li> <li>弥栄町井辺の「神楽」</li> </ul> </li> <li>・その他 <p>実行委員会、運営委員会、各部会など会議を開催（計31回）</p> </li> </ul> </li> <li>○ 市民ミュージカル事業補助金 <span style="float: right;">240千円</span> <p>京丹後文化のまちづくり実行委員会が平成25年度に実施する市民参加型のミュージカル「サイラス・マーナー」の準備費用について支援を行い、3月には練習成果の発表の場として、プレイベントを行った。</p> <p>平成24年度事業費：2,386千円  参加スタッフ・キャスト人数：約80人（平成25年3月現在）  プレイベント 開催日：平成25年3月3日、会場：アミティ丹後 大ホール、  来場者数：約300人</p> </li> </ul>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○市民の企画、参加による、手作りのミュージカル活動や、地域の伝統的な文化の保存に関する事業など、人材育成や次世代への継承を主眼においた文化振興事業を支援することで、地域の交流を含め、文化の薫り高い故郷「京丹後」のまちづくりを推進できた。</p> <p>○実行委員会では、より自主的な運営方針により活動を進めていくこととしているが、引き続き事業実施に係る自主財源確保をはじめ今後の事業推進体制を検討する必要がある。</p>				
事業所管課	企画総務部／企画政策課				